

鎌倉 ハートナース



(鎌倉駅前のアジサイ/ 西畑直樹)

鎌倉市市民活動センター 広報紙 第83号 平成29年6月発行(季刊)

発行/編集: 鎌倉市市民活動センター

<http://npo-kama.sakura.ne.jp/ce/index.html>

リレートーク No.3

こんな市民活動しています!



たかだ あきこ
高田晶子さん

鎌倉を美しくする会 代表
鎌倉のごみ減量をすすめる会 代表

<http://kamabi.sakura.ne.jp/>

リレートークとは: 鎌倉市で市民活動に取り組む人とその団体にスポットをあて、活動の様子を紹介するコーナーです。鎌倉らしい活動をされている方、地道にコツコツと頑張っておられる方がお近くにいらっしゃいましたら、リレーの輪に加わっていただきたいと思っております、是非、お知らせください。

～かまくら磨きを広めたい～

鎌倉を美しくする会は、1988(S63)年市政モニター0Bが中心になり発足した会で私もそのひとり、まち美化に多くの汗を流してきました。

当時は観光客のごみ対策が追いつかず、今では想像もつかぬ程まちなかに散乱ごみが溢れ、冬でも臭う鎌倉駅東口トイレ等の解決に向けた活動が発端でした。

美化活動には条例が不可欠と、これまで2つの美化環境の条例づくりにも深く係りました。

2001年制定の鎌倉市クリーン鎌倉条例。観光地ならではの滞在者の責務も明記され、2004年には野火の様に広がる落書きに危機感を抱き市長に提言した防止条例も制定され、いずれも担当部署ができ、予算も付き、行動計画とその実施による成果を肌で感じています。落書きがあって当り前の時代、落書きゼロを維持の鎌倉は稀有の誇れるまちながら、多くの人の参加を必要としています。

ところで4年前「かまくら認知症ネットワーク」と共催でスタートした認知症の人の社会貢献の場(かまくら磨き)をご紹介します。磨くことでまちはもっときれいになるという持論の実践です。①鎌倉駅地下道、②③若宮大路横須賀線左右ガード下の大判タイル壁3箇所を水拭きでピカピカにします。当会の役割は、作業が公道なので鎌倉市または神奈川県に一時使用届を申請。必要な水は②が御成町側の横須賀線ガード下を東京ガスエネワーク株式会社様、③の大町側は宮治燃料店様にご協力提供を依頼。かまくら認知症ネットワークは認知症の人とサポーターを募集。このようにして地域のご協力と力を出し合う市民団体連携の活動スタイルが築かれています。私たちに限らず鎌倉人のまち磨きを感じることができ、鎌倉の風情を醸し出しているこのまちが好きです。



2006年8月七里ガ浜海岸活動

「ありがとう」の体験を自信につなげて～高校生に聞く、ボランティア活動のやりがい

《高校生のボランティア活動》

市内の高校の半数以上にはボランティア部があります。今の高校生が日頃どのような部活動を行っているのか、ボランティア活動をどのように感じているのか、鎌倉学園高校の活動現場と七里ガ浜高校の部室にお邪魔して、お話を伺ってきました。鎌倉のこれからを担う地元の高校生の取り組みに負けない力強さを感じるとともに、市民活動を支援する私たちがこのような高校生に対して活動の場をもっと提供したり、高校生と市民活動団体とを繋げる橋渡しをしなければ、という思いを強くしました。

《鎌倉学園高校 インターアクト部の活動》

5月6日(土) 市内関谷で竹林の伐採が行われました。今回の活動は、鎌倉市内で障がい者手帳を持たれている方のための観光案内事業やゲストハウス運営を通して社会貢献活動をされている i-link-u(あいりんくゆう)の高野さんと鎌倉学園高校が出会って実現しました。切った竹は7月にオープン予定のゲストハウスを創るための材料に使われるそうです。

■入部の動機は？

- ・人のために何かすることが好き。小さなボランティアがしたくて
- ・教室の掃除をした時に気持ち良かった。学校に清掃をするクラブがあると知って

■普段の部活動は？

- ・海岸の清掃や史跡等の看板磨きをしている
- ・放課後にひとり暮らしのお年寄りの庭の手入れをしている

■ボランティア活動で大変なこと、よかったことは？

- ・力仕事が苦手。交流会や発表会で活動成果を伝えるのが苦手
- ・ボランティアに対する(社会の)理解が足りないことが多い
- ・初めて経験することが多く、面白い。やりがいを感じる
- ・同世代、異世代のいろいろな人たちと交流できることが面白い



高野さん

《顧問の先生から》

市民活動では、リユース食器の「游風」と協働している。今後は障がい者福祉にも力を入れていきたい。鎌倉は市民活動の意識が高く、様々な団体があるので、一緒に何かできたらと思います。ボランティア活動は学生のやりがいや居場所づくりにも繋がっていて地域に貢献ができる場所も重要です。学生にとって「ありがとう」の体験は本当に意味のあることではないでしょうか。
(インターアクト部の田島先生)

《七里ガ浜高校 ボランティア部の活動》

■入部の動機は？

- ・東日本大震災の時のボランティア活動に参加する父親の姿を見て

■普段の部活動は？

- ・毎週木曜日の昼休みに打ち合わせ、放課後と土日で活動をしている
- ・聴導犬の募金活動では他の団体と一緒に活動している
- ・今年の合宿は初めて横須賀湘南国際村の「めぐりの森」で農業体験をする予定

■ボランティア活動で大変なこと、よかったことは？

- ・老人ホームで年配の方と接しても始めは昔の話の内容が理解できず、対応が難しかった
- ・障がいのある方との関わり方が難しい
- ・幼稚園や施設といった校外の活動にやりがいを感じる



七里ガ浜高校
ボランティア部員の皆さん

《顧問の先生から》

夏合宿や地図製作など生徒自らが考え、企画することで活動の主体性が生まれています。自発性や創造性を養うことこそ高校生がボランティア活動をする意味だと思います。また活動の結果、人から感謝される経験が生徒達の自信にもつながっていると思います。
(ボランティア部の坂本先生)

《地域ボランティアエアポート事業》

地域ボランティアエアポートとは、神奈川県内の中間支援施設(鎌倉ではNPOセンター)が拠点となり、ボランティア活動に関する情報、提供、相談、企画、コーディネートなどを行う事業です。高校生がボランティア活動に飛び立つための空港=エアポートという発想から名づけられました。

■ 昨年の受入れ団体の声 I

認知症の人と家族、介護職の人や中高生が参加する多世代交流「かまくら散歩」に高校生3名が参加してくれました。最初のうちは戸惑う場面も見られましたが、クイズやゲームのお手伝いをするうちに打ち解けて自然で楽しい時を



過ごすことができました。これからも若い世代の元気をいただきながら、共に活動していきたいと思っています。

(かまくら認知症ネットワーク/稲田さん)

■ 昨年の受入れ団体の声 II

文化庁の「鎌倉・玉縄城址を活かす歴史ミュージアム事業」に9名の高校生が参加してくれました。

博物館学芸員の指導のもと、縄文土器の洗浄や、民具のスケッチと採寸を行いそれを元に資料カードの作成を行い



ました。高校生のみなさんはスケッチが上手で助かりました。今年も3日間の予定で民具調査や展示実習を行いますので、是非参加していただきたいですね。

(玉縄城址まちづくり会議/荒井さん)

夏休みボランティア受入れ団体の募集!

NPOセンターでは夏休みに高校生ボランティアを受入れていただける団体の登録をお願いしています。できるだけ多様なボランティア活動のメニューを用意して高校生を迎えたいと思いますので、詳細はNPOセンターまでお問い合わせください。

フェスティバルボランティア募集!

今年のフェスティバルは市内の高校に呼びかけてボランティアスタッフを募集しています。フェスティバルの事前準備や当日の運営手伝いなど若い力の活躍が期待できそうです。

ボランティア 募集中!

センターからのお知らせ

平成29年度 登録団体関係行事

- ☆利用登録団体懇話会
6月10日(土)、9月30日(土)、H30年1月27日(土)
- ☆JR 鎌倉駅地下道ギャラリーパネル展
7月25日(火)～28日(金)
- ☆かまくら市民活動フェスティバル
8月19日(土)～20日(日)
- ☆NPO支援かまくらファンド審査会
11月3日(金・祝)
- ☆鎌倉パートナーズ発行
6月、9月、12月、H30年3月

研修会・ワークショップ開催予定

- ☆市民活動団体 広報PR研修
7月15日(土)13時30分より NPOセンター大船
- ☆プチロボKL2 を作って競走しよう(仮称)
8月19日(土) きらら鎌倉WS

登録内容に変更はありませんか！

皆さまの団体の代表者や連絡先、活動目的などに変更はございませんか？このところ本来の利用目的から外れる活動をセンターで行う団体や連絡のとれない団体が散見されます。つきましては、登録内容の確認をさせていただきたく、大変お手数ですが、同封の用紙にご記入の上、6月末日までにNPOセンター宛にFAXまたは郵送してください。なお、変更がない場合は電話でお知らせいただいても結構です。

登録内容のHPへの反映は毎月20日です

センターへの登録内容は、センターHPに掲載されますが、新規登録、登録内容変更ともにHPへの反映は毎月1回(原則20日)となりますのでご了承ください。

JR 鎌倉駅地下道ギャラリー展

今年度の地下道ギャラリー展は7月25日(火)から28日(金)です。別紙申込用紙にてNPOセンター鎌倉にお申し込みください。

フェスティバル情報

8月19日(土)、20日(日)に開催される「かまくら市民活動フェスティバル」の参加につきましては、別紙用紙にてNPOセンター鎌倉にお申し込みください。

新規登録団体の紹介(平成29年5月31日現在)

新しく登録された4つの団体の活動内容をお知らせします。よろしくお願いいたします！

☆**鎌倉泣塔クラブ**: 歴史散策のルートにも入っている鎌倉市指定文化財「泣塔」周辺の美化清掃活動を行い、歴史を伝え未来に継ぐ活動。また、「泣塔」と深沢の歴史を広める活動。アダプトプログラム参加団体。

☆**KAMAMMA=人馬一体の呼吸を広める**: 「馬のいた鎌倉の歴史」と「生きる力・癒しの力」を子供たちが馬と一緒に味わえる機会を創出する活動。

☆**特定非営利活動法人minamo**: 地域活性化、及びまちづくりに関する事業(鎌倉市まちづくりプランコンテスト等)を行い、地域社会の発展及び地域の生活環境の発展に寄与する活動。

☆**鎌倉ジャズ祭実行委員会**: 音楽のエネルギーが鎌倉から世界に届くことを目標にし、市民が企画・運営する「鎌倉ジャズ祭」



編集後記: 今回のパートナーズは思いきって外へ出てみました。竹林に入って竹の伐採をする高校生ボランティアの姿を取材しました。無心に作業をする姿はまぶしく、こちらも元気づけられました。「何か人の役に立ちたい」という思いの若者と、そのエネルギーを必要とする団体が結びつき、様々な取り組みに挑戦しています。人のために汗を流すという経験は将来の糧となっていくはず。私たちはこれからもそんな若い力を応援しつつ彼らを育てる方々とのコーディネートを図っていきたいと思っています。(立)

NPOセンター鎌倉

〒248-0012 鎌倉市御成町 18-10
TEL: 0467-60-4555 (直通)
FAX: 0467-61-3928
E-mail: npo@chive.ocn.ne.jp

NPOセンター大船

〒247-0061 鎌倉市台 1-2-25
(たまなわ交流センター1階)
TEL/FAX: 0467-42-0345
E-mail: npo2@abelia.ocn.ne.jp

平成29年5月31日現在 **利用登録団体数: 371 団体**

※ 利用登録団体の登録内容(連絡先・代表者・活動内容等)に変更があった場合は、速やかにお知らせください。